

令和2年度決算に基づき算定した 財政健全化判断比率

※佐世保市はすべての指標でクリアしています。



実質赤字比率

一般会計などの実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



連結実質赤字比率

全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



実質公債費比率

一般会計などの実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



将来負担比率

一般会計などが抱える実質的な負債の残額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



資金不足比率

各公営企業の資金不足額が、事業の規模に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



■ 健全 ■ 財政健全化団体 ■ 財政再生団体

これからも健全な財政運営を行います。

【財政運営の方針】

「質の高い」財政運営

「自立した」財政運営

「信頼される」財政運営

財政規律(収支の均衡、将来負担の抑制、適正な受益者負担など)を守りながら、計画的、効率的な財政運営に努め、圏域の活性化を図りつつ、財政の健全性を維持します。

【今後の財政運営】

コロナ禍への対応だけでなく、少子高齢・人口減少社会の進展や、施設の老朽化への対応、激甚化する自然災害への対応、時代が求めるデジタル化への取り組みなど、行政需要の多様化などに伴い、将来の財政見通しは非常に厳しい状況にあり、行財政改革推進計画による改革改善を行わなければ、安定した財政運営が確保できない状況にあります。

今後、市民の皆様のご理解をいただきながら、この収支不足の解消のためさらなる改革を行い、財政の健全化を図るとともに、持続可能な財政運営に努めていきます。

令和2年度決算に基づく現状値	現状値	目標値
実質的な財源調整2基金※1の残高の標準財政規模※2に対する割合	13.6%	10%程度
実質公債費比率※3	4.3%	10%以下
経常収支比率※4	92.4%	90%以下

※1:正味の財源調整にあてることができる財政調整基金と減債基金の残高のことで、佐世保市の貯金を指すものです。

※2:地方公共団体の標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常的一般財源の規模を示すもの。なお、一般財源とは使いみちを特定されず、どのような経費にも使用することができる財源です。市税、地方譲与税、地方交付税などがこれにあたります。

※3:地方公共団体の公債費による財政負担の度合いを判断する指標。

※4:財政構造の弾力性(ゆとり)を判断するための指標。地方税・普通交付税などの、使いみちを制限されない毎年収入される性質の収入(経常的な収入)に対する、人件費・公債費・扶助費など毎年支出される性質の支出(経常的な支出)の割合です。

佐世保市市民の家計簿

令和2年度決算 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

2年度決算のポイント

歳入は1,551.5億円(前年度比209.0億円増)、
歳出は1,500.0億円(同196.5億円増)となり、決算規模は過去最大となりました。
実質収支は40.9億円の黒字になりました。

主な事業

＜新型コロナウイルス感染症への対応＞

経営及び雇用の維持・継続への支援～41.3億円

- 営業時間短縮要請に協力いただいた店舗への給付金 11.1億円
- 経済活動縮小で経営悪化した中小企業への給付金 9.4億円など

感染拡大防止と生活の安定～276.1億円

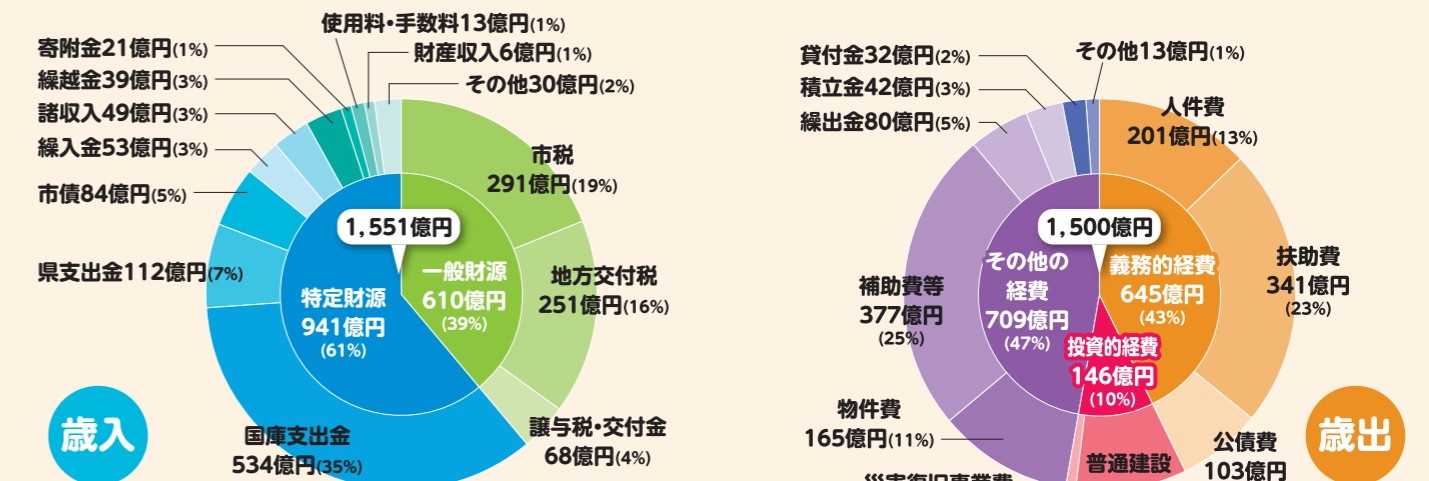
- 全市民へ特別定額給付金10万円を給付 249.7億円
- GIGAスクール構想に基づく児童生徒1人1台PC端末整備 8.7億円 など

2年度のトピック

- 第7次総合計画がスタートしました。
- 新西部クリーンセンターや吉井地区複合施設の一部を供用開始。老朽化した施設の更新を行いました。
- 九十九島観光公園を整備し、一部を供用開始しました。
- 新たな国際クルーズ拠点となる浦頭地区港湾施設を整備しました。
- IR誘致のため、長崎県と協力して、IR事業者の公募・選定に向けた取り組みを行いました。
- 世界文化遺産「黒島の集落」の黒島天主堂の耐震化工事が完了し、リニューアルオープンしました。

2年度を振り返って・・・

- 単年度収支は3年ぶりに12.6億円の黒字(※コロナにかかる国県支出金の翌年度返還金4.7億円を除いた単年度収支も7.9億円の黒字)
- 市債残高は14.7億円減少し、プライマリーバランスの黒字化を達成。
新西部クリーンセンター施設整備事業、学校空調設備整備事業などの大型事業の終了や、将来を見据えた借入の抑制に努めました。
- 財源調整2基金の残高は標準財政規模の13.6%となり、目標達成。
特殊要素を除く実質的な2基金残高は1.1億円減少し、82.1億円となりましたが、目標達成としていた標準財政規模の10%を達成しました。
- 圏域の活性化と健全財政の両立は一定達成
健全化判断比率は「健全」、リーディングプロジェクトや西九州させぼ広域都市圏の事業展開など活力ある地域づくりを進めることができました。



佐世保市の令和2年度一般会計決算を、1年間の支出が500万円の「させぼさんちの家計簿」に例えました。

させぼさんちの家計簿(1ヶ月あたり) 令和2年4月～令和3年3月の月平均家計

収入		(元年度からの増減)	
現金収入	382,200円	34,200円	
給料(基本給)	80,900円	△14,300円	
給料(諸手当)	91,100円	△11,100円	
パート収入	30,800円	△12,100円	
祖父母からの仕送り	179,400円	71,700円	
ローン(借入金)	23,200円	△26,500円	
貯金の取り崩し	14,800円	△3,900円	
繰越金	10,800円	△2,000円	
収入合計	431,000円	1,800円	
内訳	自由に使えるお金	169,700円	△25,100円
	使い道が決まっているお金	261,300円	26,900円
貯金残高	657,000円	△142,000円	

支出		(元年度からの増減)	
生活費計	220,100円	△46,100円	
食費	47,100円	△3,200円	
医療費	87,200円	△14,500円	
光熱水費など雑費	51,600円	△16,800円	
車などの修理代	1,900円	△400円	
教育費	32,300円	△11,200円	
新型コロナウイルス対策	88,800円	88,800円	
子どもへの仕送り	22,100円	△3,900円	
ローンの返済	28,700円	△5,300円	
家や庭の建築・改修	35,300円	△25,400円	
貸付など	9,900円	△4,000円	
貯金	11,800円	△4,100円	
支出合計	416,700円	0円	
ローン残高	3,350,000円	△561,000円	

コロナの影響で給料(市税)などの自由に使えるお金(一般財源)が2.5万円減ったよ。逆に、新型コロナウイルス対策のために、おじいちゃんおばあちゃん(国県)から援助してもらったから、使いみちが決まっているお金(特定財源)が2.7万円増えたよ。自由に使えるお金が減ったから、家計のやりくりが大変になるね。



家の改修計画(公共施設等総合管理計画)をつくったから、計画的に、修理をしていこう。



家(施設)や庭(道路)をつくるときは、ローン(借入金)もしてるよ。これは、何十年も使う施設の建設費用を、後の世代の人たちにも負担してもらおうという意味もあるよ。



令和2年度佐世保市の決算

歳入		(元年度からの増減)	
市税	291億 544万円	△6億8,039万円	
地方交付税など	327億8,811万円	8億1,508万円	
諸収入その他	111億 164万円	△23億3,471万円	
国庫県費	645億9,119万円	308億9,975万円	
市債	83億5,130万円	△71億8,250万円	
繰入金	53億1,193万円	△5億2,076万円	
繰越金	38億9,645万円	△9,371万円	
収入合計	1,551億4,606万円	209億 276万円	
内訳	一般財源	610億6,856万円	1億3,049万円
	特定財源	940億7,750万円	207億7,227万円
基金残高	203億9,043万円	△10億5,860万円	

歳出		(元年度からの増減)	
人件費	169億3,575万円	12億355万円	
扶助費	313億7,241万円	△4億3,824万円	
物件費・補助費	185億8,290万円	△28億737万円	
維持補修費	6億9,786万円	△2,369万円	
教育費	116億3,378万円	△19億7,561万円	
新型コロナウイルス対策	319億5,247万円	319億5,247万円	
繰出金	79億6,814万円	△1億5,045万円	
公債費	103億2,703万円	△2億9,855万円	
普建・災害	127億1,203万円	△62億8,246万円	
貸付・投資出資	35億7,316万円	△7億8,243万円	
積立金	42億4,271万円	△7億4,583万円	
支出合計	1,499億9,824万円	196億5,139万円	
市債残高	1,004億9,077万円	△14億6,819万円	

新型コロナウイルス対策に8.9万円かかったよ。これは、おじいちゃんおばあちゃん(国県)からの援助や、貯金を取り崩したりして支払ったよ。



生活に必要な食費、医療費、ローンの返済(義務的経費)が、全体の約4割もあるね。特に、医療費が家計を圧迫してるね。



これからも医療費は増えそうだから、食費や光熱水費など、できるところから切りつめないといけないね!



ローンの返済がある中で、私への仕送りもあるから大変だね。



ローン残高が少し減ったよ!

させぼさん家



お母さん

やりくり上手でパートもこなす頑張りやさん



おとうと

小学校に通っている



わたし

大学生で寮生活をしている



お父さん

平日は仕事で忙しい。休みの日は車を洗ったりする



おばあちゃん

健康のことを考えて散歩している



おじいちゃん

家や庭の改修など大きな出費の一部を援助してくれる